

法人名 社会医療法人北楡会

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	2,670,761	<b>I 流動負債</b>	3,615,644
現金及び預金	290,014	買掛金	770,533
事業未収金	2,222,585	短期借入金	2,044,305
たな卸資産	122,062	未払金	419,943
前払費用	23,755	未払費用	84,717
その他の流動資産	12,343	前受金	935
<b>II 固定資産</b>	6,565,922	預り金	136,409
1 有形固定資産	6,447,829	賞与引当金	158,800
建築物	2,060,086	<b>II 固定負債</b>	1,804,886
構築物	1,454	長期借入金	704,998
医療用器械備品	237,362	退職給付引当金	1,099,888
その他の器械備品	99,308	負債合計	5,420,531
車両	1,571	純資産の部	
土地	3,741,259	科目	金額
建設仮勘定	306,787	<b>I 積立金</b>	3,816,978
2 無形固定資産	113,426	設立等積立金	58,452
ソフトウェア	113,426	繰越利益積立金	3,758,525
3 その他の資産	4,667	<b>II 評価・換算差額等</b>	△ 825
有価証券	2,035	その他有価証券評価差額金	△ 825
その他の固定資産	2,632	純資産合計	3,816,153
資産合計	9,236,684	負債・純資産合計	9,236,684

法人名 社会医療法人北楡会

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

損 益 計 算 書  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		11,693,589
2 事業費用		
(1)事業費	11,271,332	11,271,332
本来業務事業利益		422,256
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		15,030
2 事業費用		1,482
附帯業務事業利益		13,547
事業利益		435,803
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	66	
補助金収入	291,615	
売店収益	28,394	
患者外給食収益	14,797	
テレビ利用料収益	11,886	
駐車場収益	7,357	
その他の事業外収益	32,613	386,731
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	14,071	
固定資産圧縮損	291,615	
駐車場経費	17,438	
患者外給食材料費	17,115	
その他の事業外費用	40,356	380,597
經常利益		441,937
<b>IV 特別利益</b>		
固定資産売却益	4,578	4,578
<b>V 特別損失</b>		
固定資産売却損	488	
病院休止に伴う損失	128,631	129,120
税引前当期純利益		317,395
当期純利益		317,395

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券

その他有価証券で市場価値のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

#### (2) たな卸資産

最終仕入原価法によっております。

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法によっております。

なお、主たる有形固定資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	4年～47年
構築物	4年～35年
医療用器械備品	4年～15年
その他の器械備品	2年～20年
車両	2年～6年

#### (2) 無形固定資産(リース資産を除く)

自己利用のソフトウェアについては、見込利用可能期間(5年以内)に基づく定額法によっております。

### 3 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当社会医療法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### 5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 補助金の会計処理方法

固定資産の取得に係る補助金等については、直接減額方式により圧縮記帳しております。

また、運営費補助金のうち交付を受けることが確定している補助金については、会計年度に一括して収益に計上しております。

##### (2) ファイナンス・リース取引の会計処理方法

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

#### 6 担保に供されている資産に関する事項

(単位：千円)

担保に供されている資産			担保に係る債務	
種類	期末帳簿価額	担保権の種類	内容	期末残高
建物	2,060,086	根抵当権	短期借入金	1,923,000
土地	3,741,259	根抵当権	長期借入金	826,303

(注) 債務については、一年以内に返済期限の到来する長期借入金についても長期借入金に含めております。

#### 7 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

該当事項はありません。

#### 8 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

##### (1) 減価償却累計額

有形固定資産の貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額を控除した価額を記載しており、資産の種類ごとの減価償却累計額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

建物	4,570,582
構築物	50,034
医療用器械備品	1,386,312
その他の器械備品	299,507

車両 13,795  
 その他の有形固定資産 12,133

(2) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

資産の種類ごとのリース料総額及び未経過リース料の当期末残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

資産の種類	リース料総額	未経過リース料 当期末残高
建物	5,174	4,293
医療用器械備品	6,060	4,535
その他の器械備品	8,910	5,414

(3) 基本財産

基本財産の増減とその残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

科 目	前会計年度末 残高	当会計年度 増加額	当会計年度 減少額	当会計年度末 残高
現金及び預金	25,000	—	—	25,000

(4) 補助金等

当期に交付を受けた補助金等は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

内 訳	交付者	金額
新型コロナウイルス感染症対策事業及び新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業補助金	北海道	597,669
新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業補助金	北海道	295,845
令和4年度(2022年度)感染疑い患者受入医療機関設備整備事業補助金	北海道	31,128
令和4年度(2022年度)感染症検査機関等設備整備事業補助金	北海道	22,047
	その他	29,487
	合計	976,176

なお、当期に交付を受けた補助金等のうち291,615千円については、圧縮記帳をしております。